

麻酔科がおすすめする初期臨床研修プラン

当科研修中は手術の麻酔管理を通じて、循環、呼吸、疼痛、全身の管理に携わります。

初期臨床研修終了後は、専門研修基幹施設である札幌医科大学附属病院、研修連携施設である北海道 29 病院、および弘前大学病院、秋田大学病院、山形大学病院、福島県立医大病院において、専攻医が整備指針に定められた麻酔科研修カリキュラムの到達目標を達成できる教育を提供し、十分な知識と技術を備えた麻酔科専門医を育成します。麻酔科専門医取得後、さらに救急、集中治療、緩和やペインクリニックへと知識と技能を広げ、サブスペシャリティの取得を目指します。

1. 研修病院の選択

A・Bコース

当科の教室員が勤務している協力型研修病院を選んでいただくと、麻酔の知識・麻酔の作法・業務への態度を一貫して学ぶことができます。これらの病院で初期研修を経験していただき、将来は“同じ価値観”で仕事ができたら幸いです。麻酔科医になるつもりで 2 年次を大学で過ごす B コースの後半に麻酔科を選択していただけたら、硬膜外穿刺など普段は上級医が行っている手技も経験していただけます。

Cコース

B コース同様、麻酔科医になるつもりで 2 年次の後半に麻酔科を選択していただけたら、硬膜外穿刺など普段は上級医が行っている手技も経験していただけます。外科系診療科のバリエーションが多いのも大学の特徴です。

麻酔科の教育関連施設

協力型研修病院 (たすきがけ病院)	JR 札幌病院 江別市立病院 滝川市立病院 市立室蘭総合病院 王子総合病院 北見赤十字病院 市立釧路総合病院	NTT 東日本札幌病院 市立千歳市民病院 小樽市立病院 製鉄記念室蘭病院 倶知安厚生病院 旭川赤十字病院 帯広協会病院	北海道医療センター 岩見沢市立総合病院 日鋼記念病院 苫小牧市立病院 市立函館病院 市立旭川病院 帯広厚生病院
----------------------	--	---	---

2. 麻酔科医になるために研修が望ましい診療科

麻酔科の業務は多岐にわたるため、幅広い知識と、患者さん、外科系医師や看護師とのコミュニケーション能力が必要です。よって、麻酔科になるために研修してマイナスになる診療科は一切ありません。強いて挙げるならば、手術麻酔に興味があるのなら外科系一般を、呼吸管理・循環管理に興味があるのなら循環器内科、救急科、集中治療科を、緩和医療を視野に入れた疼痛管理に興味があるのなら精神科を選択することをおすすめします。また、将来のサブスペシャリティを見据えて、小児科や産科を研修することや、放射線科で画像の読影方法を学ぶことは必ず貴方の役に立つでしょう。

3. コース選択

Aコース：2年次に麻酔科を選択することで経験症例数は大幅増

1年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 内科						必修 救急 (麻酔科)	選択 麻酔科	必修 救急 (ICU)	必修 救急	必修 産婦人科	必修 小児科	必修 外科
2年次 協力型研修病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 地域医療	必修 精神科	選択 麻酔科										

Bコース：2年次の後半に麻酔科を選択することで、3年目以降の業務への導入がスムーズ

1年次 協力型研修病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 内科						必修 救急 (麻酔科)	選択 麻酔科	必修 救急 (ICU)	必修 救急	必修 産婦人科	必修 小児科	必修 外科
2年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 地域医療	必修 精神科	選択 麻酔科										

Cコース：2年次の後半に麻酔科を選択することで、3年目以降の業務への導入がスムーズ

1年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 内科						必修 救急 (麻酔科)	選択 麻酔科	必修 救急 (ICU)	必修 救急	必修 産婦人科	必修 小児科	必修 外科
2年次 大学病院												
4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
必修 地域医療	必修 精神科	選択 麻酔科										